

基本線について(一)

最近某氏が現在中根式において使用しておる基本線を全氏の創定なりとして公言しておるのは以ての外のことである。某氏のみでなく、一般に人の言行にたいして攻撃的論評非難を加えることは、わたくしとしては如何にもおとなげないことであるため、一切そうゆうことをさげ、超然として最後の目標に向つて一路直進しておるわけであるが、止むなく、こゝに一例をあげ第一矢をむくいることにする。

某氏は現在の基本線についてこれをわたくしに示した時、わたくしが「いゝな」といつたとのことであるが、どこかでそうゆう御座なりの挨拶をしたことがあつたとしても、現在の基本線をわたくしが使つておるのは全然無関係であることを明白にしておきたいと思う。これは断じて他の教示によつて現在の基本線を採用したものではない。現在の基本線を採用するにいたつた動機は従来基本線として最初に採用していた英國ピットマン式速記の基本線について幾何學的に明白に證明出来る不合理な點を發見したからであつて、世界的大速記たるピットマン式であるだけ、それだけこの發見をわたくしは喜んでいたのである。しかもこの事については、かつて某氏にも詳しく説明をしたことがある。ことにその時は…今から六七年も前だつたかと思うが、とにかく時日は忘れてしまつたが、ある日某氏から茶話會を催すので出席し、その席上何か話をするようにとの依頼を受けたの

で、それを快諾し約二十名位の同志の集會において基本線についてと題して話をなし、ことにピットマン式速記の基本線が何故に不合理なりやとゆう點につき、一々黒板に圖解して説明したのであつて、某氏はもちろんの事、その他列席の同志もみなそれを聞いていたのである。しかるに何故某氏はこの事實を閑却しておるのか、その眞意を解するに苦しむと共に、みだりに自己の創定なりなど公言するなど、その獨斷も甚だしいと思うのである。ピットマン式の基本線がどうゆう基本線であるか、まだ知らない人もあるだらうと思うので、次回において詳しくその説明をしようと思う。ことにピットマン式のどの線が不合理であつて何故に現在の基本線を使つておるか、現在の基本線が合理的なことはピットマン式の不合理な點を指摘すればよくわかるので、この點をよく圖解して説明を加え、一面には現在の基本線を採用するにいたつたことが、わたくし独自の考えであつて断じて他の教示にもとずいたものでないことを明らかにし、また一面には研究者の參考に資したいと思ふ。

備考

この欄はわたくしの研究のみでなく一般に開放してその研究を掲載することにしてあります。愛知縣の神田早苗氏や、昨年の大會の優勝者羽間乙彦氏などから研究したものが送つて來ておるのでその中、漸次讀者に紹介することになつておる。他の諸氏も盛んに投稿されることを希望す。